



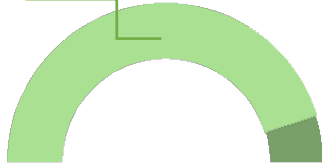
令和6年度 後期

学校アンケート 児童 349 名 保護者 291 名 (83.3%) 教職員 29 名

学校が楽しい



93% (R6 前期)93%



保護者 98% ← 97%
先生 96% ← 97%

なかよくできた



92% (R6 前期)93%



保護者 98% ← 99%
先生 96% ← 97%

わかった！



90% (R6 前期)89%

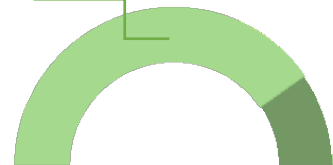


保護者 92% ← 88%
先生 92% ← 90%

進んで学んだ



85% (R6 前期)85%



保護者 81% ← 82%
先生 96% ← 93%

運動した



82%

R6 前期 82%

保護者 85% ← 85%
先生 88% ← 87%

時間を守れた



93%

R6 前期 86%

保護者 78% ← 81%
先生 92% ← 83%

手伝い・掃除ができた



87%

R6 前期 88%

保護者 80% ← 82%
先生 84% ← 90%

あいさつできた



90%

R6 前期 88%

保護者 87% ← 88%
先生 72% ← 80%

保護者の方に伺いました



情報がわかりやすい

92%

R6 前期 89%



相談しやすい

99%

R6 前期 95%



いじめ防止の取組

96%

R6 前期 95%

学校が楽しい なかよくできた わかった！ 進んで学んだ



- ・後期も「楽しい」「なかよく」は全体の9割を超え、概ね良いと捉えています。しかし、そう感じていない7~8%の児童については引き続き寄り添ってサポートしていきたいと思えます。
- ・学習意欲についても前期と変わらずですが、理解への手ごたえはわずかながら上昇しており、学習環境の工夫や整備が少しずつ成果に現れてきています。次年度はより学習意欲に結びつく学習の場を作っていきたいと思えます。

運動した時間を守れた 手伝い・掃除ができ あいさつできた



- ・後期は縄跳びやマラソンなど特別週間を設け体力向上を図りました。取り組みに個人差はありますが全体として外で体を動かす機会を増やしたことで、休み時間に元気に外遊びを楽しむ姿が増えました。
- ・学校で過ごす時間については、ノーチャイムに慣れ、お互いに声を掛け合いながら、時計を見て動けるようになってきました。家庭生活では時間を守ることにまだ課題が多いようです。
- ・今年は挨拶運動の特別週間を設け自由参加型にしました。朝の挨拶活動を友達と行うことで挨拶の楽しさを知り、「挨拶ができるようになった」と感じる児童が増えてきました。しかし、大人の目から全体を見たとき個別にはまだ挨拶が難しい児童が多くいると感じているようです。引き続き挨拶の良さを伝えていきたいと思えます。



情報がわかりやすい



相談しやすい



いじめ防止の取組

- ・情報、相談、いじめ対策についてはいずれも9割を超え、概ね良いと捉えていただいています。
- ・メールの配信量も増えましたが件名に「重要・協力」等つけることで、判別し易くなったようです。
- ・「相談しやすさ」と「いじめ防止」については、教育相談週間だけでなく、日々の児童の様子も見守り、その声に耳を傾け、困り感や変わったことはないか状況把握に努めています。今後も児童にとって学校が過ごしやすい、たのしい場になるよう環境づくりを進めます。

自由記述欄への記載 職員や指導への感謝・・・9件 ご質問・ご提案・ご要望・・・7件

※皆様から頂いたご意見はスペースの都合により主旨を損なわない範囲で要約し、記載しております。どうぞご了承ください。

- ・冬季の体育の服装について→ジャージ着用構いません。学校だより11月号の記載を参考にしてください。
- ・魚や果物のメニューが少ないと感じる。予算の関係もあると承知しているが、メニューが偏ってしまわないとよい。
- ・トラブル対応などメールや電話の総合受付のようなものがあると担任の先生の時間的負担も減るのではないかと。
- ・夏休みの宿題は少なく、冬休みの宿題は多い気がする。量についての検討をお願いしたい。
- ・授業参観日は1時間だけの参観ではなくもっと幅広く見せていただきたい。
- ・月間予定表を早めに出してほしい。以前のように2ヶ月分出してもらえると助かる。
- ・スマホを持つ子が多く、親の目の届かないグループラインなどでいじめの心配がある。親は時々、内容をチェックする必要がある。

たくさんのご意見・ご感想をありがとうございました。教育活動への評価や温かいお言葉は何よりも職員の励みになります。また、いただいたご意見については、次年度の教育課程にどう生かすか職員と検討をしていきます。子供たちの教育は学校だけでなく地域や保護者の皆様のお力も必要です。今後も子供たちの健やかな成長を支えるためにご協力をお願いいたします。

なお、不明点やご相談等ありましたら学級担任だけでなく、ことば・きこえ担当、養護教諭、スクールカウンセラー、教務主任、教頭なども相談窓口としておりますので、ご遠慮なくご相談ください。